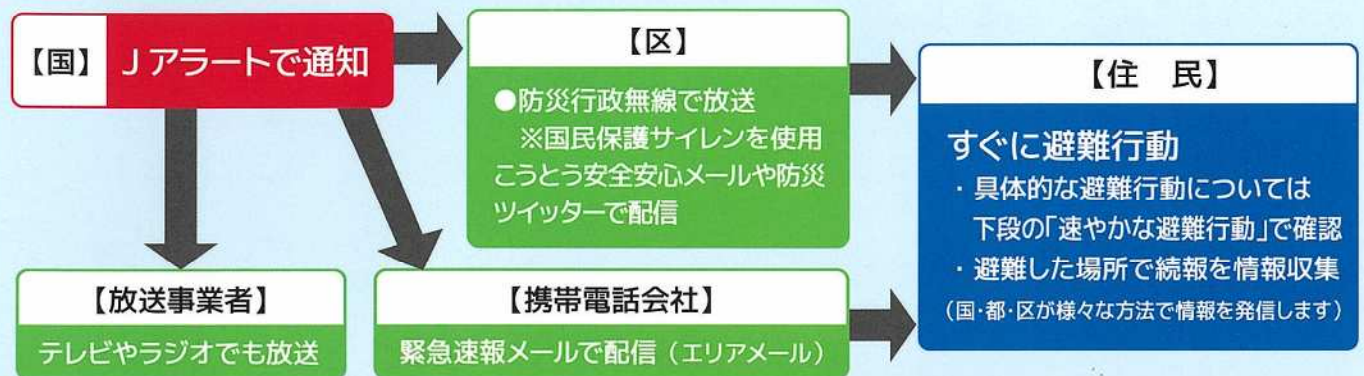


弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性があります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

正確かつ迅速な情報収集

【江東区に弾道ミサイルが落下する可能性がある場合の情報伝達】



【Jアラートによる放送やメール配信の例】

直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難してください。
ミサイルが、○時○分頃、○○県周辺に落下するものとみられます。直ちに避難してください。

【様々な情報取得の方法】 ※裏面のホームページを「お気に入り」に登録する、メールやツイッターに登録することなども、事前の備えにつながります。一度確認してみてください。

速やかな避難行動

防災行政無線放送や緊急速報メール、テレビやラジオなどで避難のメッセージが流れたら、落ち着いて、すぐに行動してください。

屋外にいる場合

爆風や破片などを避ける
近くの建物の中

(できれば頑丈な建物) または 地下へ



もしも、近くに
建物がない場合は

物陰に身を隠す
または 地面に伏せ頭部を守る



屋内にいる場合

爆風で割れた
窓ガラスなどを避ける

窓から離れる
または 窓がない部屋へ



近くに
ミサイル
落下!

- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

弾道ミサイルが着弾した場合、激しい爆風や破片などにより、身体へ大きな被害を受ける可能性があります。爆風や破片などから身を守るため、状況に応じた避難行動をとることが大切です!

